

▶ 空港向けソフトウェア関連企業2社を買収

2019年8月、当社はScarabee Aviation Group B.V.(以下、Scarabee社)およびIntersystems(Asia Pacific) Pty Limited(以下、Intersystems社)の買収を公表しました。

Scarabee社(本社:オランダ)は、世界有数の空港や航空会社を顧客に空港ソリューションを提供しており、特に保安検査設備「スマートセキュリティレーン」においては、デザイン、利便性、性能面などが評価され、空港のセキュリティ対策に貢献しています。

また、Intersystems社(本社:オーストラリア)は、フライトインフォメーションなどの空港情報管理システムの設計、開発、アフターサービスを手掛けており、オーストラリアや、米国、中国に事業拠点を有しています。

世界の航空旅客数は増加傾向にあり、2017年に

40億人を突破し、2037年には82億人に上ると予測されています(国際航空運送協会調べ)。こうした背景の下、空港設備の更新・拡張や、利便性を高めたスマートエアポート化への需要が今後も見込まれることから、当社は2021年3月までの4カ年中期経営計画「Value Innovation 2020」において、空港向けシステム事業を第4のコア事業として確立することを目指しています。

両社の買収により、成長分野である空港セキュリティや統合情報システムなどのデジタル関連事業に新たに参入することが可能となり、当社空港向けシステム事業の多角化を図り、既存のハードウェア事業を補完するとともに、北米、欧州、アジア・オセアニアを拠点とするグループ会社とのシナジー効果を発揮して、グローバル市場での競争力を強化します。



Scarabee社製 スマートセキュリティレーン
(オランダ・スキポール国際空港)



Intersystems社製 空港向け表示システム
(中国・上海浦東国際空港)

▶ 学生向けものづくりイベントを共催

当社はディスカバリー・ジャパン株式会社と共同で2019年9月6日~8日の3日間にわたり「DAIFUKU Presents Discovery Hackathon 2019」を当社「日に新た館」および大阪イノベーションハブで開催しました。全国198名の申し込みの中から選ばれた86名の学生が参加しました。

参加者は計18チームに分かれ、「足りてるモノを 足りないトコへ」をテーマに、身近な困り事や社会課題を解決するためのサービスやプロダクトの開発に挑戦。プレゼンテーションではプロトタイプのデモンストレーションを行い、5名の審査員が最優秀賞、優秀賞など7賞を決定し、表彰しました。



アイデアを形にするハードウェア・ソフトウェアを開発。



3日間の成果を各チームがプレゼンテーション。

あなただけの 価値のために。



ネット通販を支えるダイフクの物流システム

新しいサッカーボール、人気のゲーム機...。欲しいものがあれば、何でもすぐ手に入る時代。

どのお店にも売っていなかったブリキのロボットだって、ネット通販なら見つけれられるかもしれません。

一人ひとりの要望に、一つひとつ応えていくチカラ。あらゆる要望に応えていく「DAIFUKU」の

最新マテハンシステムが、確実に、スピーディに、あなたと商品をつないでいきます。

擬人化したブリキのロボットが、「DAIFUKU」のマテハンシステムを介して、少年の元に届くまでの物語をYouTubeで公開中。

あなただけの価値のために

検索



DAIFUKU
Always an Edge Ahead